

後期高齢者医療廃止や 母子加算復活などを求める

**緊急
請願**

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

2009年 月 日

請願趣旨

7月21日に衆議院が解散され、野党四党が提出し、参議院では可決された「後期高齢者医療制度の廃止法案(平成20年6月6日可決)」「生活保護法の一部を改正する法律案(母子加算の復活法案、平成21年6月26日可決)」が、廃案とされました。また、「介護労働者の人材確保に関する特別措置法(介護報酬再引き上げ法案)」や「障害者自立支援法等の一部を改正する法律案」などの切実な要求にもとづく法案が十分な審議もさ

れぬまま廃案となりました。

医療費削減を目的とし、年齢で差別する世界に例のない「うば捨て」保険である後期高齢者医療制度は、即時廃止すべきです。母子加算の復活や介護労働者の生活できる賃金と人材の確保、障害者自立支援法の廃止は、国民の切実な要求です。

改めて、以下の通り、請願いたします。

請願項目

- 1、後期高齢者医療制度を廃止すること
- 2、生活保護母子加算を復活すること
- 3、障害者自立支援法を廃止すること
- 4、利用者負担を増やさず介護報酬を引き上げること

氏名	住所

※この個人情報は請願以外には使用いたしません。

中央社保協 TEL.03-5207-5818
(中央社会保障推進協議会) FAX.03-5207-5820
E-mail:k25@shahokyo.jp
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1-5-3 KT淡路町ビル4F

取扱
団体